

# にいがたアイサポートセンター メールにいがた



148号 2021年2月  
新潟県視覚障害者福祉協会  
新潟県視覚障害者情報センター

## 今号の内容

### 1 開館・電話受付時間と2月～4月の休館日 3ページ

- 開館・電話受付時間
- 2月～4月の休館日
- 書庫整理日のお知らせ

### 2 視覚障害者情報センターから 3ページ

- 住所変更等の連絡のお願い
- 新潟日報「窓」デイジー版の発行開始のお知らせ及び、新潟に関連したデイジー雑誌の紹介
- 令和3年度のプレクストーク貸出手続き（更新）のお知らせ
- 令和2年度第2回選定図書紹介
- 第164回芥川賞・直木賞受賞作品の貸出・貸出予約のお知らせ
- サピエ図書館 人気図書ランキング
- 利用者参加・文芸コーナー

### 3 お役立ち情報 13ページ

- 新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ
  - (1)「ふれあい・いきいきサロン」のご案内
  - (2)100周年記念式典開催報告
- 新潟県訪問マッサージ友の会から学習会のご案内
- 劇団あかつき 劇団員募集

#### 4 視覚障害者関連団体からの情報 15ページ

##### ●日視連&ネット情報

#### 5 県内主要文化施設が企画・主催する行事 21ページ

(映画上映会、講座)

- (1) 新潟県立生涯学習推進センター (映画上映会)
- (2) 新潟県立文書館 (教養講座)
- (3) 新潟県立図書館 (教養講座)
- (4) 長岡市立中央図書館 (映画上映会)

(野外施設、博物館)

- (5) 国営越後丘陵公園 (野外イベント)
- (6) 新潟県立植物園 (企画展)
- (7) 新潟県立歴史博物館 (企画展)
- (8) 新潟市歴史博物館 みなとぴあ (企画展)

(音楽関連)

- (9) 新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ (音楽)
- (10) 長岡リリックホール (音楽)
- (11) 新潟市秋葉区文化会館 (音楽)

(美術関連)

- (12) 新潟県立万代島美術館 (美術展)
- (13) 新潟市美術館 (美術展)
- (14) 新潟市新津美術館 (美術展)
- (15) 新潟県立近代美術館 (美術展)

巻末 「日常生活支援機器情報コーナー no.52」

「視覚障害者用 AI 眼鏡」

掲載ご協力 株式会社ラビット 代表取締役 荒川明宏 様

## 1 開館・電話受付時間と2月～4月の休館日

### ●開館・電話受付時間

午前9時～午後5時

### ●2月～4月の休館日

2月（発行日以後）

2月22日（月）、24日（水）

3月 1日（月）、 8日（月）、15日（月）、22日（月）

23日（火）、29日（月）

4月 5日（月）、12日（月）、19日（月）、26日（月）

30日（金）

### ●書庫整理日のお知らせ

3月4日（木）午後1時～5時まで、当センターの書庫整理を行うため電話はお受けできません。

利用者の皆様にはたいへんご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

## 2 視覚障害者情報センターから

### ●住所変更等の連絡のお願い

年度末にかけて、引っ越しシーズンです。住所・電話番号・メールアドレス等変更がある方は、当センターまでご連絡をお願いします。

### ●新潟日報「窓」デイジー版の発行開始のお知らせ及び、新潟に関連したデイジー雑誌の紹介

当センターでは1月より、利用者の皆様の多くの要望を受け、新潟日報朝刊に投稿される読者投稿コーナー「窓」欄を週刊デイジー雑誌として貸出を始めました。1週間分まとめて録音した内容です。購読・試読ご希望の方は、当センターへお申し込みください。また、新潟に関連した内容のデイジー雑誌も発行しております。以下に紹介いたしますので、ぜひご利用ください。

1 週刊トピックス悠久（週刊）

新潟日報、読売、毎日、日経、朝日の5誌から、視覚障害者に有益な情報、新潟県内に関係する記事等をピックアップし、1週間分まとめて録音した雑誌。

2 県議会だより（季刊）

県議会の定例会の情報をまとめた雑誌。

3 飛び出せオアシス CD 便（不定期）

新潟市西区にあるNPO法人オアシスが発行を開始したデイジー雑誌。眼科・視覚リハの先生方の講座から、栄養・体操・クッキング・朗読、利用者の得意分野などの内容を収録した雑誌。

4 スタダード新潟（不定期）

プロ、アマ、種目、世代を問わず、新潟のスポーツとアスリートにスポットを当て、ダイナミックに新潟のスポーツシーンを紹介した、地域密着型スポーツマガジン。

5 文芸えちご（月刊）

新潟日報、読売、毎日、朝日の4誌に掲載される短歌・俳句・川柳を1ヶ月分まとめて録音した雑誌。

## ●令和3年度のプレクストーク貸出手続き（更新）のお知らせ

当センターでは、視覚障害者用ポータブルレコーダー（プレクストーク）の貸出を行っています。この貸出は、一人でも多くの利用者にデイジー図書の快適さを実感していただくこと、その操作に慣れていただくことを主な目的に実施しているものです。令和3年度に継続して借受けたい方の手続きを次により行いますので、ご協力をお願いします。貸出し希望者の募集は、随時受け付けに変更になりました。希望される方は、来館や電話、メール等で情報センターへお申し込み下さい。

（1）継続して借受けたい方

3月14日（日）までに当センターから、利用状況並びに返却又は継続借受希望等を電話で確認させていただきます。

（2）貸出決定方法

貸出台数に限りがありますので、視覚障害の程度、日常生活用具給付事業利用の可否、借受け理由等を参考に、優先度の高い方から決定させていただきます。

### (3) 貸出期間

令和3年度内での必要期間の貸出となります。

### (4) 借受けに当たっての条件

ア 借受けている方が、当センターにおいて3か月以上にわたりデイジー図書、デイジー雑誌、一般CDの貸出実績がない場合は、機器の貸出を中止する場合があります。

イ 年度の途中で、優先度の高い方から申込みがあった場合は、優先度の低い方から順に返却してもらうことがあります。

ウ 故障の原因が借受け者の故意または過失による場合、修理にかかる実費（送料・検査料含む）を請求します。（マニュアルに沿った通常の使用方法で故障した場合は、当センターが負担します）

エ 機器の送料は、借受け者の負担となります。

### (5) 申込み・問合せ

新潟県視覚障害者情報センター プレクストーク担当

TEL 025-381-8111 FAX 025-381-8115

Eメール [tosyo@ngt-shikaku.jp](mailto:tosyo@ngt-shikaku.jp)

## ●令和2年度第2回選定図書紹介

今年度の第2回図書選定委員会を開催しました。第1回に引き続きコロナウイルス感染拡大防止のため、アンケート形式で実施し、委員の方より蔵書や当センターの情報提供方法に関して意見を出していただきました。選定図書は、その中の推薦図書、推薦ジャンル、不足していると思われる分野、その他選定委員の方よりいただいたご意見をもとに選定しております。以下に図書のタイトル、著者、出版社、出版年、内容、製作区分（点訳・音訳・テキストデイジーいずれか）、選定理由の順に記載いたします。なお、選定リストに反映されていないものの、意見をいただいたことで、今後当センターで対応を予定している取り組みについても記載します。

選定した図書については貸し出し予約が可能ですので、ご希望の方は当センターまでタイトル名をお知らせください。いずれも完成までに半年から1年程度かかる予定です。

### (1) 選定図書リスト

◆選定委員推薦図書 4タイトル

1 いじめ・自殺ストップ作文集 全国「いじめ・自殺撲滅」作文コンクール  
入賞作品より 再チャレンジ東京企画・編集 国書刊行会 2020年  
音訳にて製作（点訳は他館着手有）

【内容】いじめ・自殺防止作文コンクールの入賞作品をまとめた作文集。

【選定理由】利用者層に関心・需要のある分野。

2 黒い「羽根」の戦後史 炭鉱合理化政策と失業問題

藤野豊著 六花（りっか）出版 2019年 点訳・テキストにて製作

【内容】1940年代、炭鉱地帯は貧困と人身売買の温床となった。その犠牲  
の上に成り立った高度経済成長を検証する。

【選定理由】県内の大学教授が執筆。

3 武漢日記 封鎖下60日の魂の記録 方方（ファンファン）著／飯塚容（い  
いつかゆとり）[ほか] 訳 河出書房新社 2020年

音訳にて製作（点訳・テキストは他館着手有）

【内容】中国の都市・武漢の完全封鎖の中で新型コロナウイルス蔓延時の実情  
を綴った記録。

【選定理由】世間的関心の高い新型コロナウイルス関連。

4 生きる、夢をかなえる 僕は白血病になったJリーガー

早川史哉 [ほか] 著 ベースボール・マガジン社 2020年

音訳にて製作（点訳は他館着手有）

【内容】プロデビュー直後に急性白血病を発症したJリーガー、早川史哉。彼  
は病気とどう対峙し、自分の夢を実現しようとしているのか。若き選手の軌  
跡と現在の姿を活写する。

【選定理由】県内サッカーチーム選手の著作。

◆選定委員製作要望をもとに選定した図書 4タイトル

5 おでかけKomachi 2019-2020 にいがたレジャーガイド  
ニュース・ライン編 ニュース・ライン 2020年

点訳・音訳・テキストにて製作

【内容】県内のお出かけスポットについての情報がまとめられたムック本。

【選定理由】県内旅行や観光に関する情報提供要望から。

## 6 ことりっぴ 新潟・佐渡 2版

昭文社編 昭文社 2019年 点訳・音訳・テキストにて製作

【内容】新潟・佐渡の旅メニューとオススメのモデルプランを案内。データは2019年4月から5月時点のもの。

【備考】県内の旅行や観光に関する情報提供要望から。

## 7 気象業務はいま 2020

気象庁編集 研精堂印刷 2020年 テキストにて製作

【内容】国民の安全を支える気象業務、それを高度化するための研究・技術開発、最近の気象・地震・火山・地球環境などについて解説。

【備考】気象の知識に関する情報提供要望から。

## 8 1日10分日本地図をおぼえる本

あきやまかぜさぶろう作／大野俊一監修 白泉社 2017年

点訳・音訳にて製作

【内容】47都道府県の県庁所在地や特色がどんどんおぼえられる！大人になっても役に立つ日本地理の知識が満載。「1日10分でちずをおぼえる絵本」の小学生版。

【選定理由】国内地理に関する基礎知識の情報提供要望から。

## ◆落語・クラシック等 CD 5タイトル

### 9 落語十八番（おはこ）集（CD2枚組）

収録演目：火焰太鼓 五代目 古今亭志ん生ほか

コロムビアミュージックエンタテインメント 2006年 購入CD

【内容】古今亭志ん生、柳家小さん、桂文楽、三遊亭金馬による名演を収録した落語十八番集。

【選定事由】落語CDは受け入れすべきとの意見多数有。

### 10 落語決定盤 三代目三遊亭金馬 ベスト

収録演目：居酒屋／たがやほか 日本コロムビア 2011年 購入CD

【内容】最強の名人落語集。三遊亭金馬のベスト盤。

【選定事由】落語CDは受け入れすべきとの意見多数有。

### 11 毎日新聞落語会 三遊亭白鳥2

収録演目：千葉棒鱈(ちばぼうだら)ほか ソニー・ミュージックダイレクト

## 2016年 購入CD

【内容】毎日新聞落語会『渋谷に福来たる』CDシリーズ三遊亭白鳥第2弾。  
変わらずに新作を作り続ける異端の噺家による破壊力抜群の新作を二作収録。  
【選定事由】落語CDは受け入れすべきとの意見多数有。県内出身の落語家。  
第1弾は当施設で所蔵。

## 12 辻井伸行（つじいのぶゆき） THE BEST

収録曲：ドビュッシー「アラベスク 第1番」ほか エイベックス

## 2014年 購入CD

【内容】辻井伸行(ピアノ)の演奏による、モーツァルト「きらきら星変奏曲」、  
ベートーヴェン「ピアノ・ソナタ第17番《テンペスト》第3楽章」、ショ  
パン「バラード第1番」他を収録したベスト・アルバム。  
【選定事由】視覚障害者の音楽家のCD受入れ要望有。

## 13 佐藤ひらり なないろの夢

収録曲：少年時代、みらいほか SHINKO MUSIC 2014年 購入CD

【内容】弱冠13歳（2014年時）にして、無限の未来を感じさせる盲目の  
シンガー・ソングライター、佐藤ひらり(三条市出身)のデビューアルバム。  
【選定事由】視覚障害者の音楽家のCD受入れ要望有。県内出身の音楽家。

### (2) 選定図書に反映されていないが今後取り組みを予定している内容

複数の委員の方より「県内の情報誌を増やしてほしい（増やすべき）」と  
いう意見をいただきました。当センターとしてもニーズの高さから必要性を  
感じ、次年度以降を見据えて「Komachi（コマチ）」（月刊の県内情報  
雑誌）の製作を検討することとしました。タイムリーな情報提供に対応する  
ためには相応の人員の確保が必要なため、現在、今後対応できる職員・ボラ  
ンティアの確保と、継続して製作していける体制の整備をおこなっています。

## ●第164回芥川賞・直木賞受賞作品の貸出・貸出予約のお知らせ

第164回芥川賞・直木賞(日本文学振興会主催)の選考会が1月20日、  
東京都内で開かれ、芥川賞は宇佐見りんさんの「推し、燃ゆ」(文芸秋季号)、  
直木賞は西條奈加さんの「心淋(うらさび)し川」(集英社)が選ばれました。

芥川賞受賞作品の「推し、燃ゆ」のデイジー版は他館からの取り寄せで貸出  
し可能です。点字版の完成予定が9月30日です。



直木賞受賞作品の「心淋し川」は、デジ版完成予定が9月4日、点字版が9月30日です。

貸出、貸出予約を希望される方は、当センターへお申込みください。

## ●サピエ図書館 人気図書ランキング

サピエ図書館において、12月～1月にオンラインリクエスト数の多かった全国の人気図書をご紹介します。書名、著者名、巻数（点字図書のみ）、所蔵館の順に記載しています。図書の詳しい内容が知りたい方は当センター職員までお気軽にお問合せください。

### 点字図書

- 1位「鬼滅の刃（きめつのやいば）[1] ノベライズ」  
松田朱夏（しゅか）著 3巻 鹿児島視情セ
- 2位「ライオンのおやつ」 小川糸著 3巻 神戸点図
- 3位「クスノキの番人」 東野圭吾著 8巻 旭川点図
- 4位「JR上野駅公園口」 柳美里（ゆうみり）著 3巻 神奈川ラ
- 5位「勿忘草（わすれなぐさ）の咲く町で 安曇野診療記」 夏川草介著  
7巻 千葉点図

### 録音図書

- 1位「[合成音] 劇場版鬼滅の刃 [3] 無限列車編 ノベライズ」  
松田朱夏（しゅか）著 鹿児島視情セ
- 2位「[合成音] 鬼滅の刃 [1] ノベライズ」  
松田朱夏（しゅか）著 鹿児島視情セ
- 3位「JR上野駅公園口」 柳美里（ゆうみり）著 日点図
- 4位「iPhoneでデジ版図書を楽もう ボイス オブ デジ版5  
（ファイブ）編」 株式会社ラビット編集・製作
- 5位「[合成音] 鬼滅の刃 [2] ノベライズ」  
松田朱夏（しゅか）著 鹿児島視情セ

### テキストデジ版（※ダウンロード数の多かった順）

- 1位「[合成音] 劇場版鬼滅の刃 [3] 無限列車編 ノベライズ」  
松田朱夏（しゅか）著 鹿児島視情セ

2位「青田波（あおたなみ） 新・酔いどれ小籐次 19」

佐伯泰英著 島根西視情セ

3位「鬼滅の刃 [1] ノベライズ」 松田朱夏（しゅか）著 鹿児島視情セ

4位「海に沈んだ大陸の謎 最新科学が解き明かす激動の地球史」

佐野貴司著 神戸点図

5位「免疫力を高めてウイルスに勝つ食べ物、暮らし方」

石原結實（ゆうみ）著 宮城視情セ

### ●利用者参加・文芸コーナー

このコーナーでは当センターの利用者の方に投稿いただいた俳句、短歌、川柳をご紹介します。なお、掲載の順番は受付順といたします。

#### 【俳句】

万人（ばんにん）を照らしてくれる初日（はつひ）かな  
何げない一言温（ぬく）い春となり  
有りし日を偲んで独りみかんむく

石岡ヒロ子

餅切りの手伝い幼（おさな）あられ餅  
少女の日雁木の町のもの思い  
故郷（ふるさと）のこたつに客とあじろ焼

でんでん虫

#### 【短歌】

年末の工事現場の音響く音符に変えて吾は歌えり  
冬なぎの万代橋は輝けり静粛なりし心嬉しき  
初参りいつか行く日の約束は梅の開花に間に合うように

でんでん虫

花びらを掃き寄するがに雪集む師走半ばの凍てつく朝（あした）  
部屋内（ぬち）に香り広げて吾（わ）がために吾（わ）が淹れている  
ブルーマウンテン

上林洋子

初めての手打ち点訳広報誌町の動きが見えて喜び  
コロナゆえ教会の窓みな開き賛美コーラス風に広がり  
この年も通院散歩ショッピング感謝感謝のガイドヘルパー

小林恒雄

エンジンの音軽やかに午前二時残業終えた次男の帰宅  
降る雪に妻と二人でゆきまたじお昼は温い（ぬくい）鍋焼きうどん  
愛しあう二人の逢瀬邪魔をするコロナ蔓延外出禁止

流れ星

たられればの話ますます盛り上がりみんなジャンボのくじ懷に  
病床の妻はステージ四（よん）の癌誠を言えば絆が切れる

三浦五十弥

【川 柳】

人間をなぜ憎むのか新コロナ  
善人を守ってくれる法の柵  
白杖に知らず小鳥の信号機

渡辺幸栄

たくあんを食べる余生をかみしめる  
カレンダー一枚悔いはなかったか  
牛歩でもついて生きます新時代

本間光子

良き友とかたらいの時ありがたし  
突然の銀世界目にまぶしすぎ  
今年こそコロナ減少神だのみ

小雪

横文字に悪戦苦闘御老体  
コロナ禍の収束信じ羽づくろい

断捨離の品それぞれに有がとう

石岡ヒロ子

はやぶさの宇宙の土産玉手箱  
帰省せぬ孫に寂しいポチ袋  
コロナ禍に出番忘れた流行り風邪

流れ星

弱視われ影におどろき足すくむ  
いいにおい孫のおやつをつまみ食い  
子が留守にポツンと残る箸立てに

丸田千恵子

手入れするエンジン余生たんとあり  
たられればの夢がふくらむジャンボくじ  
ふれませندッカと座る鏡餅

三浦五十弥

投稿いただきました10名の皆様ありがとうございました。

引き続き利用者の皆様の俳句、短歌、川柳を下記の要領のとおり募集します。なお、作品数が多くなってきましたので、次回より募集作品については俳句、短歌、川柳の3部門のうちいずれかひとつとさせていただきます。

投稿は点字、電話でも可能です。

#### 文芸作品募集要領

- 1 募集 俳句、短歌、川柳の3部門のうちいずれかひとつ
- 2 募集作品 毎回お一人各3句、3首以内、自作、未発表の作品。  
誤字、誤読等を防ぐため漢字や語句にはふりがなをつけてください。
- 3 応募締切・掲載 偶数月月末（今回は2月28日）までに当センター必着。翌偶数月号（今回は4月号）のメールにいがた文芸コーナーに掲載
- 4 その他（表彰の実施）

6、8、10、12、2月号に掲載した作品について、にいがたアイサポートセンター内で審査を行い理事長賞、情報センター長賞等を設けることにしました。

### 3 お役立ち情報

このコーナーでは、視覚障害に関する様々な行事や日常生活に役立つ情報を掲載しています。次号149号（4月発行）に掲載したい情報は、3月3日（水）までに当センターへご連絡ください。

#### ●新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ

新潟県視覚障害者福祉協会が実施する主な行事等をお知らせします。  
お問合せなどは視覚障害者福祉協会事務局へ。

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1新潟ふれ愛プラザ内  
電話025-381-8130 FAX025-381-8120  
Eメール [ngt.shikaku@cello.ocn.ne.jp](mailto:ngt.shikaku@cello.ocn.ne.jp)

#### (1)「ふれあい・いきいきサロン」のご案内

毎月第1と第3木曜日に新潟ふれ愛プラザで開設しているふれあい・いきいきサロン。3月～4月の開設日をお知らせします。

自分の生い立ちの話や地域の話、自分の見え方の悩みなどなんでも皆さんでお話してください。皆さんお誘い合わせのうえ、お気軽にお越しください。事前の申込みは不要です。

日時 3月 4日（木）、18日（木）

4月 1日（木）、15日（木）

何れの日も午後1時30分から3時30分

場所 新潟ふれ愛プラザ 2階 研修室等

#### (2) 100周年記念式典開催報告

昨年11月8日、じょいあす新潟会館で約50名が参集。本協会と点字図書館の創基100周年記念式典を執り行いました。参加者を絞りながらも記念講演やバイオリン演奏など節目にふさわしい行事となりました。

記念講演では、日本点字図書館の田中理事長が日本点字図書館あけぼ

ののころと題し、全国の点字図書館の礎を造った時代のお話を感慨深くお話ししました。

また、記念誌として、新潟県点字図書館の基「姉崎文庫」の創設者姉崎惣十郎の功績を称えた「姉崎文庫(存続する点字図書館の中で日本最古)」を刊行しました。

木村理事長は、式典あいさつで「この100年の歩みを振り返り、視覚障害者の人権を守り、地域で自立した生活を送るための地道な運動の積み重ねであった。人が人として当たり前を送ることを先人は目指し、引き継がれてきたことにより、私達の今日がある。

そして、大正9年12月に姉崎文庫が柏崎に開設されたことを、誇りを持ってお伝えしたい。この文庫は、日本で最も初期の点字図書館事業において、当事者が郵送で点字図書を貸し出した日本で最初の点字図書館であることを示す多くの文献が見つかった。郵送による貸し出しシステムは、当時として画期的な取り組みであり、100年の時を経ても途絶えることなく、県点字図書館から県視覚障害者情報センターへと確実に受け継がれている。」と述べ、最後にこれからの本協会の更なる連帯と発展を訴えました。

## ●新潟県訪問マッサージ友の会から学習会のご案内

新潟県訪問マッサージ友の会では、以下のように学習会を行います。今回は、三密を避けるため、講演を中心に行い、参加者が15人になり次第締切ります。

皆さんの参加をお待ちしています。

なお、コロナ禍において、以下のことをお願いいたします。

会場に入る際は、こちらで用意するアルコール消毒器で手を消毒してください。

マスクの着用をお願いします。

一つのテーブルでは、まん中の席は座ることができません。

30分ごとに換気を行います。

また、コロナ情勢によっては中止せざるを得ない場合もあります。

以上、どうぞよろしく申し上げます。

- 1 主 催 新潟県訪問マッサージ友の会
- 2 日 時 3月28日(日)午前10時より11時40分
- 3 会 場 新潟市総合福祉会館410
- 4 受 付 9時30分

- 5 参加費 会員千円、会員外2千円
- 6 講師 高橋 茂（会員 言語聴覚士）  
鈴木 洋（訪問マッサージ友の会代表 鍼灸マッサージ師）
- 7 テーマ 高橋講師 「摂食嚥下リハビリテーションの知識を知っておこう」  
鈴木講師 「施術者の健康管理と肩凝りの治療」
- 8 締切 3月21日（日）
- 9 申込先 鈴木 洋 TEL とメール  
自宅 050-1485-7766  
携帯 090-7725-2227  
メール acappellahiro@ybb.ne.jp

### ●劇団あかつき 劇団員募集

新潟市を拠点に活動を行っている劇団あかつきでは、現在劇団員を募集しています。当センター利用者の荒海雄治さんも入団されています。

障がい者大歓迎で、ストレス解消、生きがいつくり等、障害の程度に合わせて無理の無いよう楽しく練習を行うとのことです。

問合せ、見学希望の方は大西暁美（おおにしあけみ）さん  
携帯 090-4679-4583までご連絡ください。

## 4 視覚障害者関連団体からの情報

日視連（社会福祉法人日本視覚障害者団体連合）、全視情協（特定非営利活動法人全国視覚障害者情報提供施設協会）等の情報を掲載いたします。

### ●日視連&ネット情報

（1）新型コロナ 消えた扉 立ちすくむ 視覚障害者

（2020年12月14日 中日新聞 朝刊）

新型コロナウイルス禍で、駅ビルや飲食店の入り口などで立ちすくむ視覚障害者が増えている。普段はドアの開閉音を頼りに位置を認識し、出入りするが、換気で開けっ放しにされているため音が鳴らないのだ。東京都内では代替策として誘導ブロックを敷いた郵便局もあるものの、まだ一カ所。視覚障害者団体は「コロナ禍で接触がためらわれるだろうが、数分で

いいので手助けを」と呼び掛けている。

「たかが二メートルでも、私たちには大事な情報源」。十一月上旬、豊島南大塚郵便局（豊島区）の前に誘導ブロックが敷かれ、近くに住む全盲の武井悦子さん（65）は声を弾ませた。

ドアには以前から防犯のため、開閉すると音が鳴るように鈴が付いている。コロナ対策で夏ごろからドアを開放したままにすると、目の不自由な人がドアの位置を認識できず、前を通り過ぎることが頻発した。福富裕人（ひろと）局長（44）は「鈴の音を頼りにしていたと知り、驚いた」と振り返る。

武井さんも鈴の音が聞こえずに通ら過ぎ、通行人に「郵便局はどこですか」と話し掛けて案内してもらった。同局をよく訪れる視覚障害者は他にも三、四人いて、顔なじみの人が通り過ぎるのを社員が見つけて呼びに行くこともあった。

利用者から対策を求められた同局は、ドアの前に誘導ブロック付きのマットを設置。局が面する都道の歩道上のブロックとつなげるため、都に掛け合って分岐してもらった。

武井さんは飲食店でも同様に困った経験がある。以前は開閉音や触った感触を頼りにドアを探したが、開放されていて分からず、隣の店に入ってしまった。「自動か、手動か、大きさはどれほどかで特定していたが、あちこち開いていて分からない。どんなふうにかいているかも分からないまま進み、壁にぶつかったことも」と打ち明ける。

別の視覚障害の男性（53）は、カレーを食べたかったのにドアの開閉音が聞こえず間違えてラーメン店に入ってしまう、申し訳ないからとそのままラーメンを食べたという。「近くまで行けても最後のー、二メートルが分からない」と訴える。

日本視覚障害者団体連合の佐々木宗雅組織部長は「視覚障害者は記憶を頼りに行動する。聞こえる音や風向きが変われば戸惑う。コロナ禍の生活様式の変化で困り事は増えている」と指摘する。

問題を解消しようと、武井さんが会長を務める豊島区盲人福祉協会は「2、3分サポートしてください」と書いたシール三百枚を、区民社会福祉協議会の助成などで作成。白杖（はくじょう）に貼ってもらい、困ったときに高く掲げて助けを求めるポーズ「白杖SOSシグナル」をするときに、周囲から気付かれやすくするという。

コロナ禍で人と人との接触が避けられるようになった。武井さんは「声を掛けてくれる人が減った。嫌がられたくないと助けを求めるのをためら



う視覚障害者もいる。三分くらいの相談なら、とってもらえれば」と話している。

## (2) 視覚障害者 感染情報収集に苦慮 ネット利用の壁コロナ禍で露呈 (2020年12月4日 日本経済新聞 夕刊)

コロナ禍でインターネットの役割が一段と高まるなか、視覚障害者や高齢者が取り残されている。対面接触を避けながら感染情報を収集したり、ネット通販を使ったりできない場面が多い。情報伝達のバリアフリー化で自治体や企業の間にはばらつきがあり、実効性のある環境整備を求める声もある。

ようやくたどり着いたコロナ感染情報を載せたホームページ。文字情報を音に変換して伝える「読み上げ機能」を使うと、返ってきたのは自動音声の「画像」というひと言だけだった。

「コロナの基本的な情報さえも得られないことがある」。こう語るのは日本視覚障害者団体連合（東京・新宿）情報部部長で自身も弱視の三宅隆さんだ。パソコンやスマートフォンの文字情報を読み上げ機能で入手しているが、文字以外の画像データなどには対応していない。

読み上げ機能を使うことを前提にしていないホームページが多いからだ。また、読み上げ機能もページの上にある言葉から順番に読むため、知りたい情報を得るまでに時間がかかる。

年齢や障害のあるなしに関わらず、インターネットの利用のしやすさを示すものとして「ウェブアクセシビリティ」という考えがある。2016年に障害者差別解消法が施行され、製品やサービスだけでなく、ウェブでも使いやすさの配慮が求められている。

だが、現状は環境整備が十分とは言えない。東洋大の山田肇名誉教授は「コロナ禍でネット情報のニーズが高まり、民間企業と公共機関の双方の課題が浮き彫りになった」と話す。未着手のところが依然と多い。

4月末には厚生労働省と総務省が都道府県と市区町村に、音声読み上げなどが機能することを求める緊急通達を行った。だが現状は「完璧には改善されていない例が少なくない」（山田名誉教授）という。

民間で使いづらさが目立つのはネット通販の分野だ。読み上げ機能に対応していないサイトに加え、短時間で画面が次々に更新されていくものが多い。さらに商品情報などが細かい文字で大量に並んでいけば、視覚障害者だけでなく高齢者も内容を把握するには時間がかかる。「結局は購入を諦めることもしばしばある」（三宅さん）

国内で対応が進みづらい背景について罰則を伴う制度がないことも関係する。米国では、格差なく情報入手できるように一定の基準を満たした情報伝達技術を取り入れることを義務づける「リハビリテーション法」など、複数の法で規制している。欧州でも2019年に同様の「欧州アクセシビリティ法」が成立し、罰則についても規定をしている。日本の障害者差別解消法はそこまでの強制力はない。

日本産業規格（JIS）のウェブ規格普及を進めるウェブアクセシビリティ基盤委員会（WAIIC）の中村精親委員長によると「努力義務に終わらず、法整備も含めて強制力を持たせることが課題になっている」という。同時に「民間企業であればアクセシビリティの向上が利潤につながるなど、プラスの面を伝えることも大切」と話す。

WAIICはウェブアクセシビリティの普及活動に加えて、行政や民間がホームページを制作する際に、情報を伝わりやすくするJISの要件を満たせるように情報の整理をしている。

21年のデジタル庁の発足に伴い、国内のオンライン環境も大きく変わる。「ルール作りの段階から障害者や高齢者が何を求めているのかという視点を取り入れることが重要」（日本視覚障害者団体連合の橋井正喜さん）。さらなるデジタル化が進む機運が高まる中、ハンディのある人が取り残されない議論が重要になる。

### （3）裏表ない靴下 はきやす〜い 障害者ら一人でも楽々 大阪

（2020年12月12日 読売新聞 大阪朝刊）

障害があるなしに関係なく誰でもはける靴下を作ってほしい――。こんな要望を受け、泉佐野市の肌着開発会社が、裏表のないユニバーサルデザインの靴下を考案した。視覚などに障害があってもはきやすく、機能性にもこだわった。利用者からは「一人でもはけるようになった」などの声が上がリ、好評という。

開発したのは、肌着の開発会社「HONESTIES（オネスティーズ）」だ。同社は、代表の西出喜代彦さん（41）が2年前に地元の事業者らと発足させた企業チームが前身で、今年4月に会社になった。

西出さんらは昨年6月、裏表のない肌着を開発して発売。洗濯の時にも裏返す手間が省け、「家事負担の軽減」が目的だった。しかし、実際に売り出したところ、予期せぬ人たちから感謝の声が寄せられた。

発達障害がある子どもの母親らから「うまく着られなかった子どもが喜んでいる。こんな商品がほしかった」、視覚障害者からも「手の感覚だけ

を頼りに着ていたが、苦勞なく着られるようになった」などと評価の聲が上がった。

「他の衣類でもほしい」との要望があり、西出さんは、はくのに手間がかかる靴下の開発を決意。「どんな人でもはきやすい、裏表やかかたがない靴下」を目指し、動き出した。

西出さんらは、編み機大手「島精機製作所」（和歌山市）の継ぎ目なしで編み上げる「ホールガーメント横編機」を使用することで、無縫製で筒状に仕上げることに成功した。

さらに、他の企業の協力を得ながら、30回を超える試作を重ね、つま先や足首など部分ごとに編み方を変化させることで、伸縮性がありながらもずれにくい靴下の完成にこぎ着けた。

試着した視覚障害児や主婦からは「一人でもはける」「手間いらずで、きれいに洗える」などと評判は上々という。西出さんは「障害がある人、病気の人、介護を受ける人。いろいろな人がはけるし、周りの人も助かるはず。開発を通じて人の役に立てればうれしい。今後も様々な商品を開発し続けたい」と意気込んでいる。

小売価格は1足1400円（税別）。今月下旬以降、同社ホームページ（<https://honesties.jp/>）で販売する予定。問い合わせは、同社（電話072-462-8186）。

#### （4）視覚障害マラソン 男子・堀越 自己新 女子・道下 世界新

（2020年12月22日 読売新聞 夕刊）

12月20日に行われた陸上・防府読売マラソンの視覚障害の部男子で、東京パラリンピック代表に内定している堀越信司（NTT西日本）が好記録で初優勝を果たした。女子は道下美里（三井住友海上）が世界記録を更新。日本は男女ともに、東京パラでメダル有望種目として注目されている。

堀越は中盤から2位以下を大きく引き離し、自己ベストを3分以上更新する2時間22分28秒でゴール。「それなりの記録を残せた。他国のライバルにプレッシャーをかけることができる」と振り返った。過去のパラリンピックではトラック種目でも上位に入賞している32歳は、後半のスピード勝負に絶対の自信を持っている。「東京パラで十分に戦える道筋がついたと思う」。前回リオデジャネイロ大会では4位と、あと一歩で逃したマラソンでのメダルを射程にとらえている。

リオデジャネイロ・パラ銀メダリストの道下も、自身の持つ世界記録を塗り替え、好調ぶりをアピールした。他にも、東京パラ出場が見込まれる

選手が複数いる。日本ブラインドマラソン協会では強化を担当する安田享平常務理事は「世界のライバルも速く、油断は出来ないが、日本代表を自信を持って送り込める」とし、堀越らの活躍に期待をにじませている。

#### (5) 自然な「読み上げ」特徴 読書に特化したアプリ

(2021年1月11日 産経新聞 朝刊)

映像・音楽ソフトメーカーのポニーキャニオンは2月、視覚障害者向けの読書支援サービスをスタートさせる。加齢による目の衰えなどで読書を楽しめなくなった人や学習障害者にもアプローチするもので、読書に特化した読み上げアプリケーションは日本で初めてという。

ポニーキャニオンが打ち出す「Your Eyes (ユアアイズ)」と名付けられたサービスは、光学文字認識(OCR)技術とテキスト音声合成(TTS)技術を組み合わせたもの。スマートフォンを利用する同様のアプリはすでにあるが、いかにもコンピューターが読んでいる聞きづらさが難点。ユアアイズは1980年代以降に国内で出版された180万点に対応し、人間の朗読に近いスムーズな読み上げが特徴だ。

「感情表現も加えられ、新しい読書を提供できる。多くのボランティアの方に参加いただき、正しく朗読する作品を増やしていきたい」と同社開発責任者の黒沢格(いたる)さんは話す。

ユーザー側も今回の読書支援サービスに注目。自身も全盲で、盲導犬についての著書もある「公共図書館で働く視覚障害職員の会」の松井進事務局長は「外界からの情報の80~90%は目を通して得ているといわれる。本は資産だが(視覚障害の)私にとっては紙という材質の束にすぎない。それが情報に変わり、視覚障害者の自立的な読書につながるこのシステムには期待している」と話している。



## 5 県内主要文化施設が企画・主催する行事

行事については、新型コロナウイルスの影響を考慮し、中止または延期となる可能性があります。ご利用に当たっては直接施設に電話等でご照会下さい。

### 映画上映会、講座

#### (1) 新潟県立生涯学習推進センター（新潟市中央区女池南3-1-2）

お問合せ 電話 025-284-6110

#### 催事名 2月の上映会

上映作品 旅立ちの島唄～十五の春～ 【2013年／114分】

沖縄本島からおよそ360キロ離れた絶海の孤島南大東島を舞台にし、少女の成長や家族の絆を描いたストーリー。

監督 吉田康弘 出演 三吉彩花 大竹しのぶ 小林薫

日時 2月18日（木）、25日（木）、28日（日）

いずれも、開場時間は午後1時、上映開始時間は午後1時30分です。

会場 ホール（県立図書館複合施設）

申込 事前予約が必要ですので、県立生涯学習推進センターに電話でご連絡ください

#### (2) 新潟県立文書館（新潟市中央区女池南3-1-2）

お問合せ 電話025-284-6011

#### 催事名 第2回歴史講座

所蔵資料を題材に新潟県の歴史を講義し、歴史資料が県の歩みを叙述することにどのように活用されるか、活用実践を通じて「文書等」の保存意義・活用意義の理解向上を図る。

日時 3月6日（土）午後1時30分～3時30分

講師 江戸東京博物館 学芸員 小酒井大悟（こざかいだいご）

会場 ホール（県立図書館複合施設）

定員等 41名

申込み方法 電話 025-284-6011 FAX 025-284-8737

eメール archives@mail.pref-lib.niigata.niigata.jp

(3) 新潟県立図書館（新潟市中央区女池南3-1-2）

お問合せ 電話025-284-6001

2月～4月開催の文化催事情報はありません。

(4) 長岡市立中央図書館（長岡市学校町1丁目2番2号）

お問合せ 電話 0258-32-0658

催事名 文化講座Ⅰ「人生に、俳句を～その心の一滴を～」

俳句の基礎を初心者向けの講義と実作により学びます。

日時 2月27日（土）午前10時30分～正午

会場 中央図書館2階講義室1

講師 地引永安（じびきながやす）さん（俳句サークル指導者）

定員 先着20人

申込 中央図書館窓口又は電話で受付

料金 無料

野外施設、博物館

(5) 国営越後丘陵公園（長岡市宮本東方町字三ツ又1950番1）

お問合せ 電話 0258-47-8001

催事名 クリスマスローズフェスタ

県内産クリスマスローズ約200点を展示

日時 2月20日（土）～28日（日）

会場 国営越後丘陵公園 花と緑の館

(6) 新潟県立植物園（新潟市秋葉区金津186番地）

お問合せ 電話 0250-24-6465

催事名1 企画展示「にいがたの花 アザレア」

新潟県が全国一の生産量を誇るアザレア。当園が誇るアザレアコレクション200品種の中から、選りすぐりの100品種600鉢を展示します。新潟の花木生産を代表するアザレアの豪華さと魅力を存分にお楽しみください。

期間 2月28日（日）まで

会場 観賞温室第2室

催事名2 企画展示「にいがたの花 チューリップ」

新潟県が全国一の生産量を誇るチューリップ。本展では40品種15,0

〇〇本(会期中総数)のチューリップを公開。さまざまな花形・花色のチューリップが並び、栽培や育種の歴史をご紹介します。“にいがたの花”の魅力をお楽しみください。

期間 3月3日(水)～3月21日(日)

会場 観賞温室第2室

#### (7) 新潟県立歴史博物館(長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2)

お問合せ 電話 0258-47-6130

催事名 開館20周年記念「特別公開 この逸品」

当館は平成12(2000)年8月の開館から20年の節目を迎えました。

20周年を記念して、開館から現在に至るまでの博物館の歩みや活動を振り返りながら、20年間で集まった資料の一部を紹介します。これまで博物館にご支援ご協力いただいた皆さまへの感謝の意を込めて、考古・歴史・民俗の各分野の逸品を展示します。

期間 2月28日(日)まで

会場 企画展示室

#### (8) 新潟市歴史博物館 みなとぴあ(新潟市中央区柳島町2-10)

お問合せ 電話 025-225-6111

催事名 収蔵品展「ことわざ・慣用句事典」/新収蔵品展

収蔵品の中からことわざや慣用句のもととなった道具などを展示し、ことばの意味と資料を照らし合わせます。あわせて今年度新たに収集した資料を紹介します。

期間 3月28日(日)まで

会場 本館1階 企画展示室

#### 音楽関連

#### (9) 新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ(新潟市中央区一番堀通町3-2)

お問合せ 電話 025-224-5521(チケット専用ダイヤル)

※各公演会場の開場時間は、公演開始時間の概ね30分前です。

催事名 東京交響楽団 新潟特別演奏会「2021弥生(やよい)」

日時 3月21日(日)午後5時～7時

会場 コンサートホール

出演 指揮 沼尻竜典（ぬまじりりゅうすけ） 東京交響楽団  
合唱 にいがた東響コーラス  
曲目 モーツァルト 交響曲第40番 レクイエム  
定員 1,000人（コロナ対策で定員の1/2）  
鑑賞料 未定

(10) 長岡リリックホール（長岡市千秋3丁目1356番地6）

お問合せ 電話 0258-29-7715

催事名 大和証券グループ presents 辻井伸行 日本ツアー2021

《ロマン派》

日時 2月28日（日）午後2時～

会場 長岡市立劇場・大ホール

出演 辻井伸行

曲目 シューマン／子供の情景〈全13曲〉、リスト／愛の夢 第3番 他

定員 1,500人

鑑賞料 全席指定 S席7,700円 A席6,600円

(11) 新潟市秋葉区文化会館（新潟市秋葉区新栄町4番23号）

お問合せ 電話 0250-25-3301

催事名 2021 スプリング・コンサート

秋葉区音楽協会による演奏会

日時 3月6日（土）午後1時～3時

出演 第1部 秋葉区音楽協会加盟団体による演奏

第2部 スプリング・コンサート

小山瑠美子（ソプラノ） 齊藤晴海（ピアノ）

会場 新潟市秋葉区文化会館 ホール

演奏協力費 500円（全席自由）

申込み方法 窓口または電話（0250-25-3301）

美術関連

(12) 新潟県立万代島美術館（新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5階）

お問合せ 電話 025-290-6655



催事名 企画展「岡本太郎展 太陽の塔への道」

1970年大阪万博のシンボル《太陽の塔》は岡本太郎（1911-1996）の代表作。再生された内部空間が2018年より一般公開され、再び注目を集めています。彼の作品と秘蔵資料や映像によって《太陽の塔》の誕生と再生を体感し、岡本芸術の本質に迫ります。

期間 3月7日（日）まで

会場 美術館展示室

（13）新潟市美術館（新潟市中央区西大畑町5191-9）

お問合せ 電話 025-223-1622

※企画展開催中は、企画展の観覧券でコレクション展も観覧できます。

催事名 企画展「原作出版75周年 きかんしゃトーマス展 ソドー島のなかまたちが教えてくれたこと」

世界中のこどもたちに愛される「きかんしゃトーマス」の原作『汽車のえほん』が世に出て75周年を記念し、生まれ故郷イギリスから、日本初公開を含む絵本原画約180点をはじめ人形劇の撮影に使われたプロップス（小道具）など貴重な資料を一挙公開。親から子へ、個性豊かなきかんしゃたちの失敗や成長を通して「正直」「努力」「仲間たち」を描いた作者のメッセージを伝えます。

期間 3月28日（日）まで

会場 企画展示室

（14）新潟市新津美術館（新潟市秋葉区蒲ヶ沢109-1）

お問合せ 電話 0250-25-1300

催事名 生誕100年記念 日本画家・横山操（よこやまみさお）展—その画業と知られざる顔—

新潟県燕市（旧吉田町）出身の日本画家・横山操（1920～1973）は、戦後の日本画壇の風雲児と称され活躍しました。

14歳で上京して洋画家を志すも、その後日本画へ転向します。20歳で川端龍子（かわばたりゅうし）が主宰する日本画団体・青龍社の第12回展に《渡船場（とせんじょう）》を出品。その後召集され、戦後の抑留生活を経て帰国する頃には30歳になっていました。再び青龍社に所属し、意欲的で大胆かつ豪放な大作の作品を発表。青龍社で受賞を重ね社人とな

り、将来を嘱望されましたが後に脱退します。晩年は病に倒れますが、左手で筆をとり叙情溢れる色彩豊かな作品や水墨画など意欲に満ちた作品を発表し続けました。

本展では、戦前に川端画学校で勉強し制作した青龍展入選作の《渡船場》や戦後の青龍展での出品作に加え、これまでの「横山操展」では公開されることの少なかった小品や素描により、豪放でありながらも繊細な画風で日本画壇に新風を巻き起こした横山操の「知られざる一面」をご紹介します。

期間 3月21日（日）まで

会場 新津美術館

### （15）新潟県立近代美術館（長岡市千秋3丁目278-14）

お問合せ 電話 0258-28-4111

#### 催事名 コレクション展 第4期

展示室1 近代美術館の名品

新潟県立近代美術館の所蔵品から名品を選び、紹介します。

展示室2 名画 世界一周

各国を描いた作品を、大陸ごとに展示します。

展示室3 水彩画の世界

水彩画の普及に関わった作家達の作品を中心に水彩画の魅力を紹介します。

期間 4月4日（日）まで

会場 コレクション展示室



### 【編集後記】

今年は、年末から雪が降り積もり、お正月明けも大雪、久しぶりの雪かきで大変でした。体のあちこちが痛く、年齢を感じさせられました。また、コロナに関するニュースも毎日報道されて、心配な毎日を過ごしています。昨今の頃は、どんなふうに過ごしていたのだろう、当たり前を過ごすことが、実はとても幸せなことなのだと、あらためて考えさせられます。

人気の占いによると、私は「銀の鳳凰座」とのことです。良いことも悪いこともあります。プラス思考で一年を過ごしていけたらと思っています。視覚障害者情報センターでお世話になって、もう2年です。まだまだ至らないことが多く、利用者の皆様にはご不便をおかけしていることと思いますが、お役に立てるように頑張ります。今後ともよろしく願いいたします。

(槇口)

次号149号は、  
2021年4月20日発行予定です♪



メールにいがた（新潟県視覚障害者情報センターだより）

（第148号 2021年2月）

発行：社会福祉法人 新潟県視覚障害者福祉協会

にいがたアイサポートセンター

新潟県視覚障害者情報センター

〒950-0121

新潟市江南区亀田向陽1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内

TEL 025-381-8111 FAX 025-381-8115

メール [tosyo@ngt-shikaku.jp](mailto:tosyo@ngt-shikaku.jp)

ホームページ <http://ngt-shikaku.jp/>

郵便振替：00510-5-93600

## 日常生活支援機器情報コーナー (no.52)

### 「視覚障害者用 AI 眼鏡」

みなさんは「オーカム」という商品名を聞いたことがあるでしょうか？この商品は2019年に発売された商品で、眼鏡の右側にUSBメモリほどの小さなカメラを取り付け、印刷物、色、紙幣の識別、顔の判別などができるとい商品です。眼鏡に取り付けるため、他人にあまり違和感を与えることなく、外出先で利用することが可能です。

そして、2021年はこの「スマートグラス」がいよいよ本格化する年になると思われます。

今までは事実上「オーカム」という商品のみが販売されていました。2021年はこれに続いて、「エンビジョングラス」、「エンジョルアイ」、「ダイナグラス」という商品が発売される予定です。

価格は20万円から50万円と購入するにはちょっと首をひねってしまう価格になります。でも、考え方を変えると、20万円から50万円で「見えない」世界から「見える」世界へと扉を開くことができるともいえます。このような素晴らしい時代になり、更に商品も4種類の中から選べるというのが楽しい所だと思います。

私は実際にまだ、オーカムしか実用的に使ったことがありませんが、オーカムを使うと、レストランでのメニューが少し読めたり、駅の電光掲示の商業的を読む事ができたり、店の前に出ている店名を読めたりと全盲のわたくしにはカルチャーショックになる驚きを味わいました。職場では、人に読んでもらっていたものが、自分で簡単に確認出来るということに驚かされました。

新型コロナウイルスで現在展示会があまり開催できない状況です。しかし、これらの機器は、実際に触って、自分で良い点、そして何より重要なのは悪い点もちゃんと確認することです。悪い点も理解した上でこれらの機器を使うと、生活に驚くほどの変化をもたらすことができます。是非、ここであげた商品の情報に注目してみてください。

株式会社ラビット代表取締役 荒川 明宏

### 【記事掲載ご協力及び製品のお問合せ先】

株式会社ラビット

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場1-29-7 スカイパレス401

電話 03-5292-5644 FAX 03-5292-5645

メール eigyo@rabbit-tokyo.co.jp